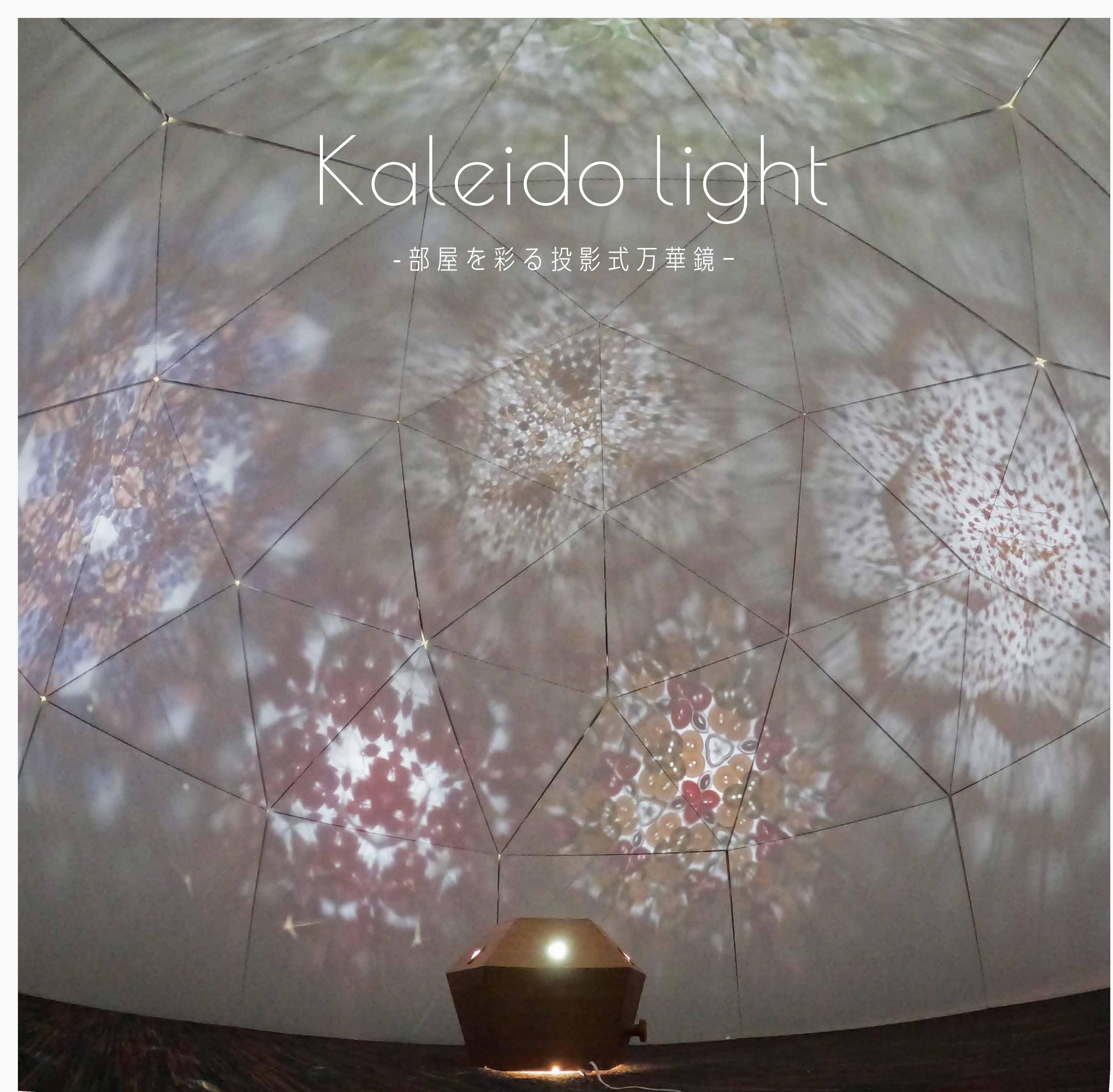


Kaleido light

- 部屋を彩る投影式万華鏡 -



背景・目的

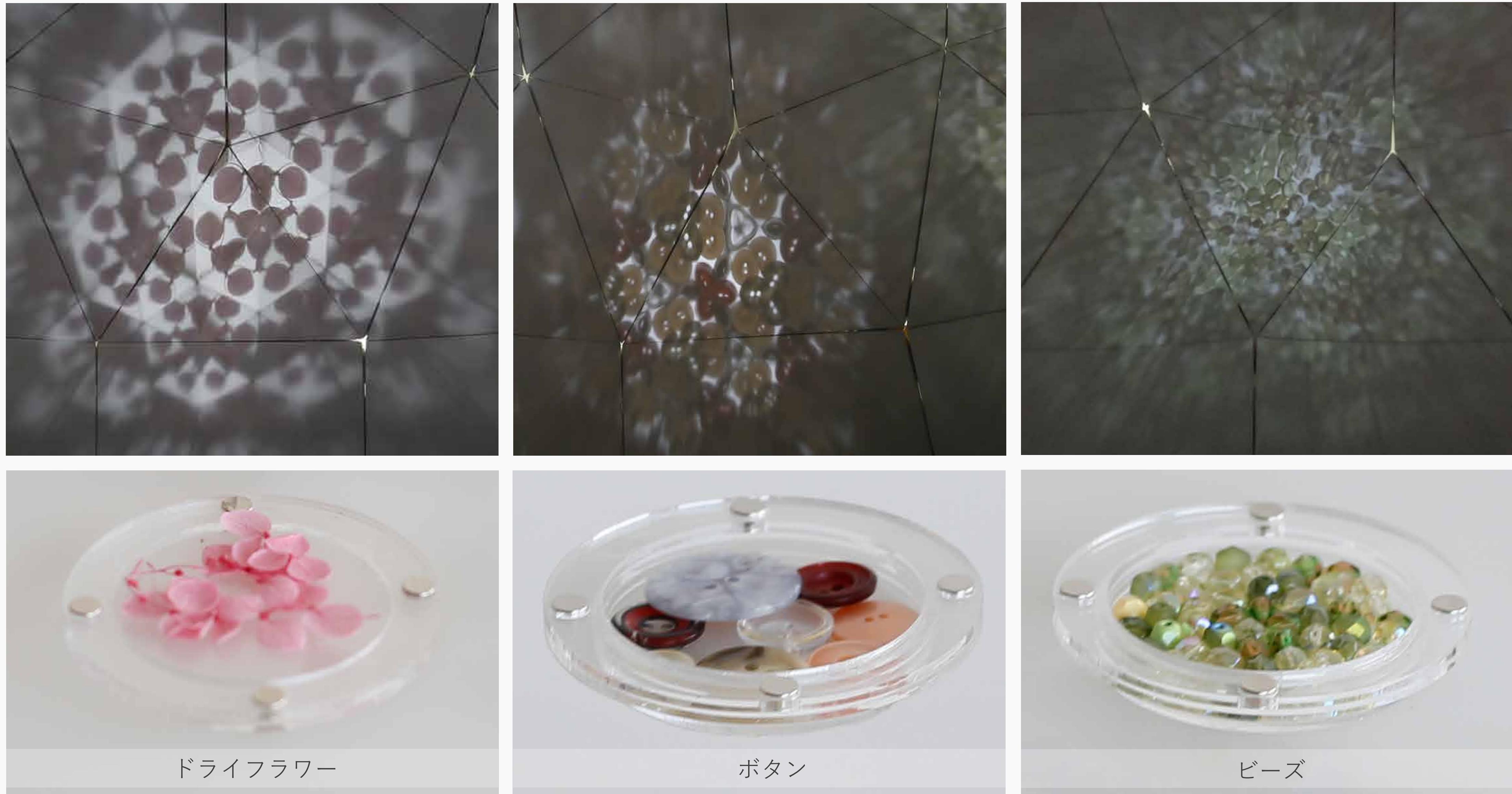
万華鏡とは、2枚以上の鏡を組み合わせ、オブジェクトと呼ばれるものを取り付け、覗くことで対象物の映像を鑑賞する筒状の玩具である。本研究では、万華鏡の映像を壁やスクリーンに投影し、一度に複数の人間で楽しむことのできる投影式万華鏡の仕組みを利用し、部屋全体を彩る家庭用の投影式万華鏡の制作を行う。



本体

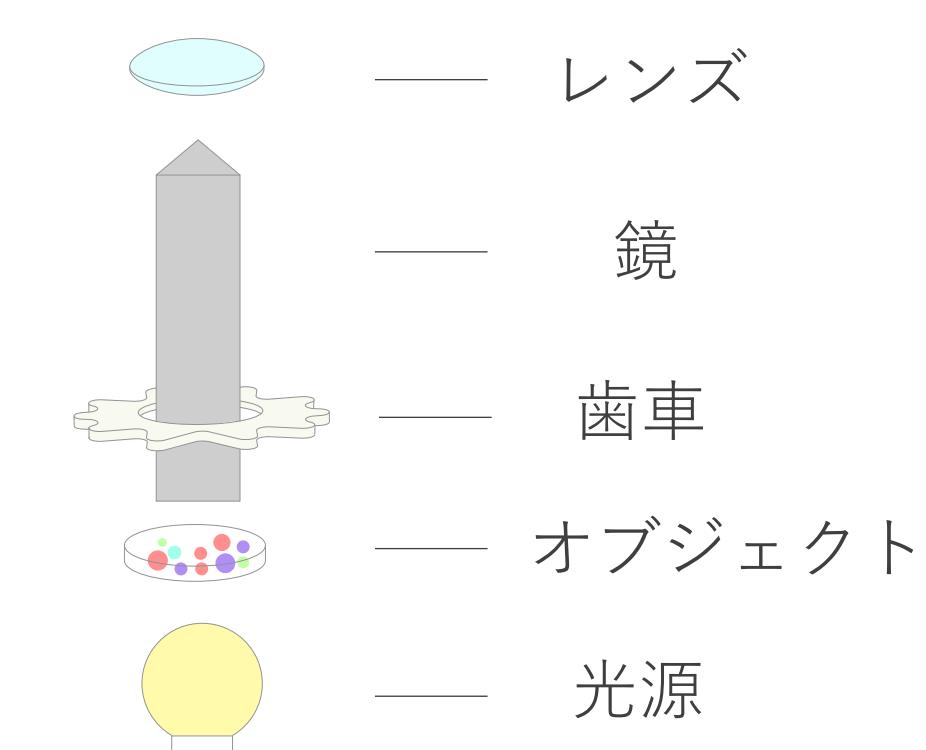
中の構造

オブジェクト

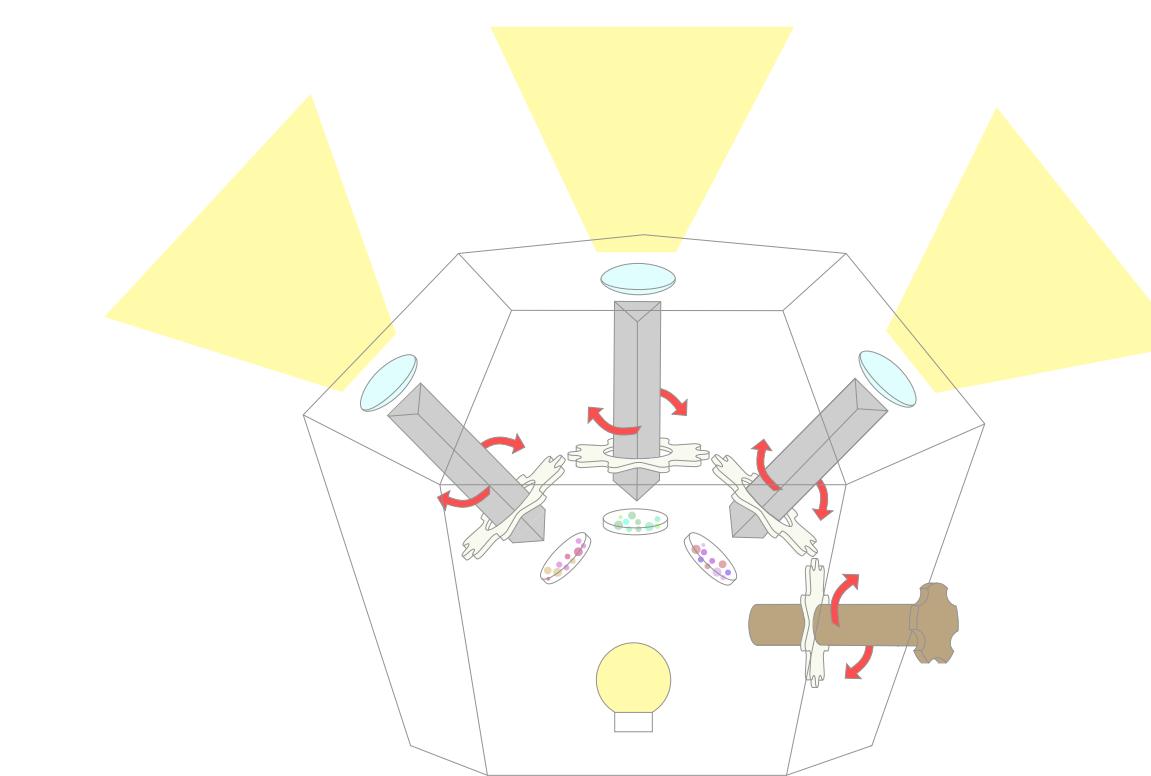


好きなオブジェクトをいれることによって、違う像を楽しめる

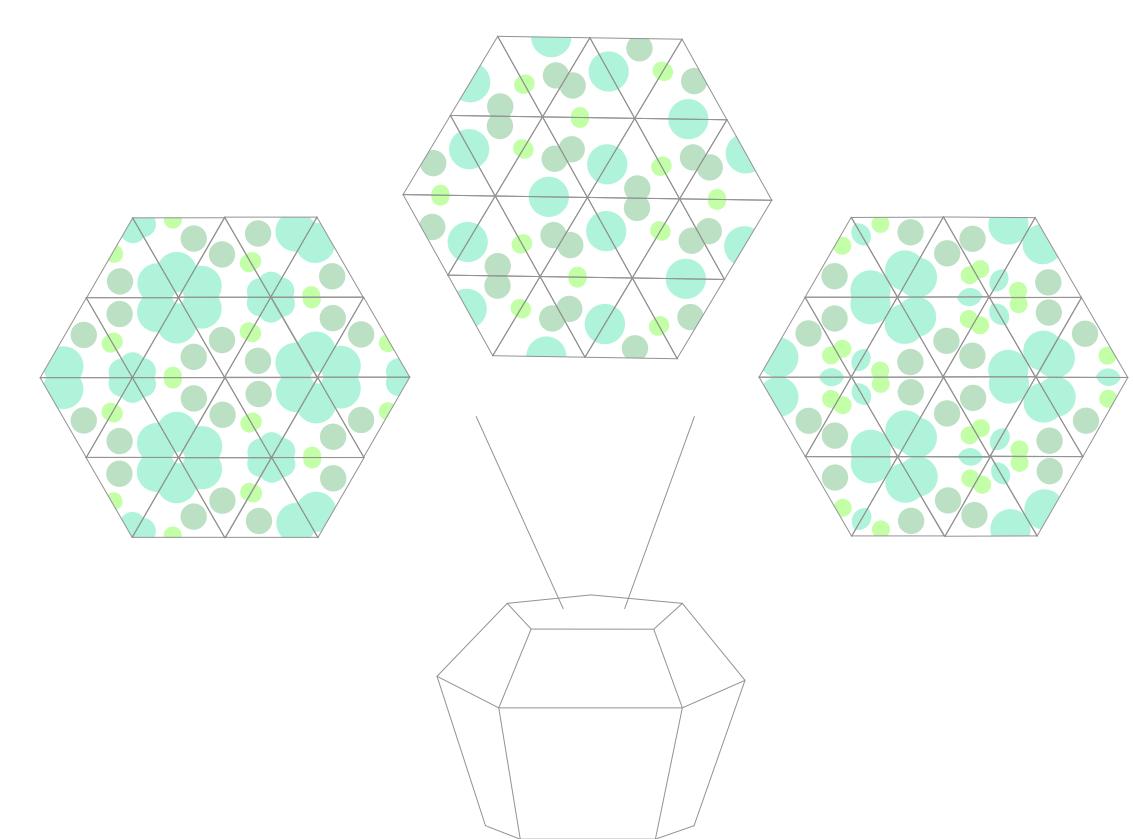
仕組み



1. 投影の構造に歯車を取り付ける

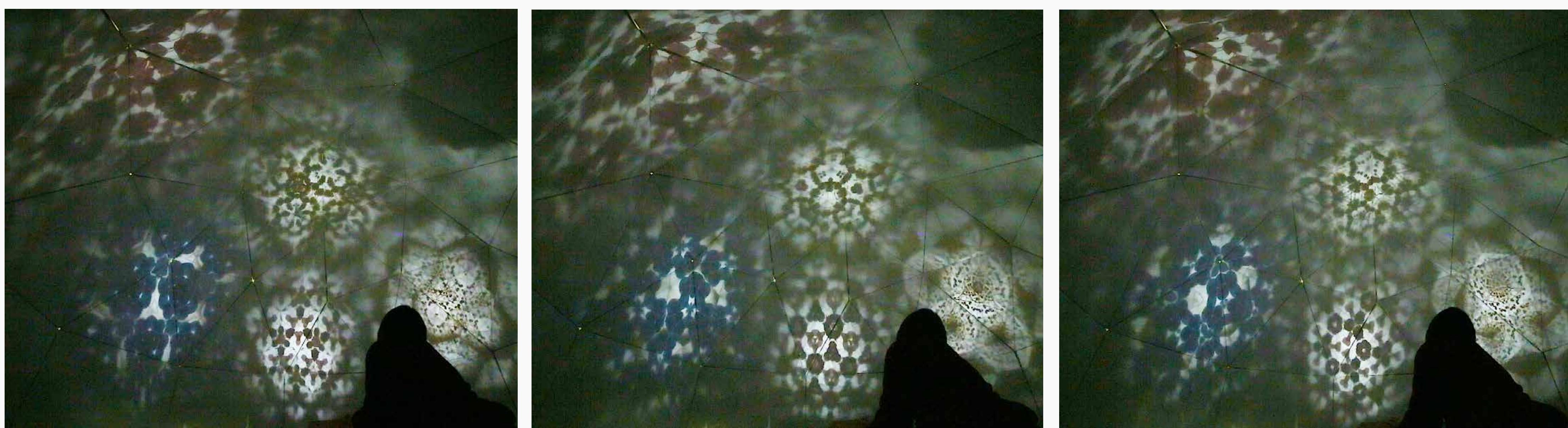


2. 歯車を取り付けた投影パートを6個用意し、連結する



3. 歯車の回転によって模様が変化する

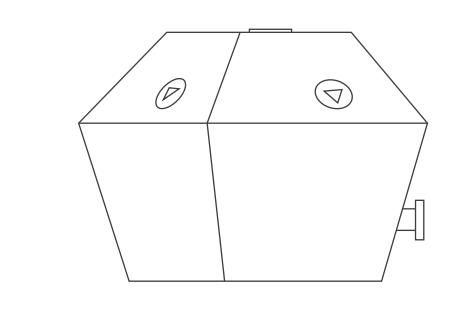
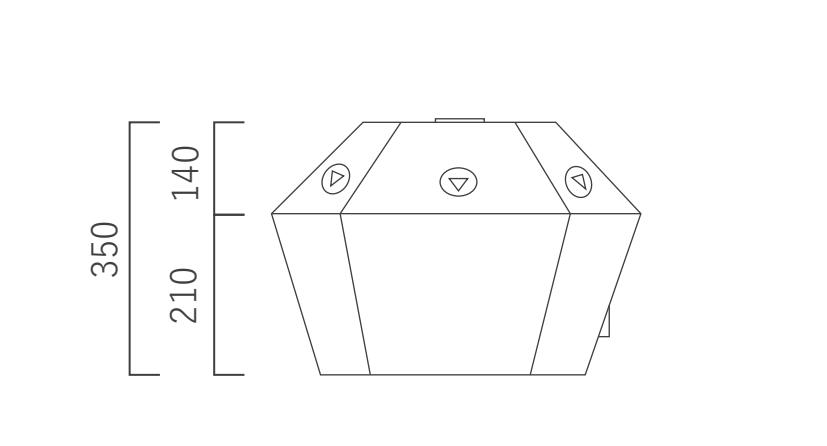
像の変化



側面にあるハンドルを回すと万華鏡の像が変化する

三面図

使用材料：MDF 2.5 mm厚、アクリル 2 mm厚
ネオジム磁石 6 mm × 6 mm × 2.5 mm
レンズ直径 38 mm
ポリカーボネートミラー 1 mm厚
歯車 (ABS樹脂)



S=1/10